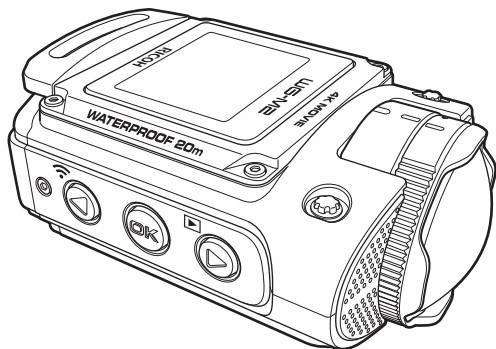


RICOH

デジタルカメラ

RICOH WG-M2

スタートガイド



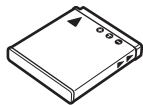
このたびは、RICOH WG-M2をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この「スタートガイド」では、本機をお使いになるまでの準備と基本的な使い方を説明しています。正しい操作のために、ご使用前に本書をよくお読みください。

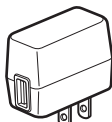
さまざまな撮影方法や設定など詳しい使い方については、当社ホームページで公開している「使用説明書」(PDF)をご覧ください。

「使用説明書」の詳細は、p.35を参照してください。

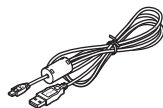
付属品一覧



充電式リチウムイオンバッテリー
D-LI68



充電用電源アダプター
D-PA164



USBケーブル
I-USB157



レンズプロテクター
O-LP1631



水中レンズプロテクター
O-LP1632

スタートガイド
防水についての注意
保証書

- 出荷時には、レンズプロテクター O-LP1631が取り付けられています。
- 防水・防塵性能を維持するために、レンズプロテクターは、必ず取り付けてお使いください。

目次

各部の名称	3
画像モニター画面表示	5
再生モードの画面表示	6
ボタン機能について	7
撮影モード時	7
再生モード時	8
レンズプロテクターを取り付ける／取り外す	9
レンズプロテクターの取り外しかた	9
レンズプロテクターの取り付けかた	10
バッテリーやメモリーカードをセットする	10
バッテリーを充電する	12
電源をオン／オフにする	13
電源をオンにするには	13
電源をオフにするには	13
初期設定をする	13
言語設定	13
日時設定	14
設定メニュー一覧	15
📷 撮影モード一覧	15
📺 撮影設定一覧	16
⚙️ 一般設定一覧	17
撮影モード設定	18
カメラの機能を設定する	19
静止画／動画を撮影する	20
静止画／動画を再生する	20
静止画／動画を消去する	21
通信端末と本機を接続する	22

本機の準備	22
通信端末の設定（Androidの場合）	22
通信端末の設定（iOSの場合）	23
主な仕様	24
ご注意ください	28
取り扱い上の注意	29
防水・防塵・耐衝撃性能についての注意	31
水中でお使いになる前の注意	31
水中でご使用中の注意	32
水中でお使いになった後の注意	32
アフターサービスについて	34
「使用説明書」のご案内	35

本文中のイラストおよび画像モニターの表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

著作権について

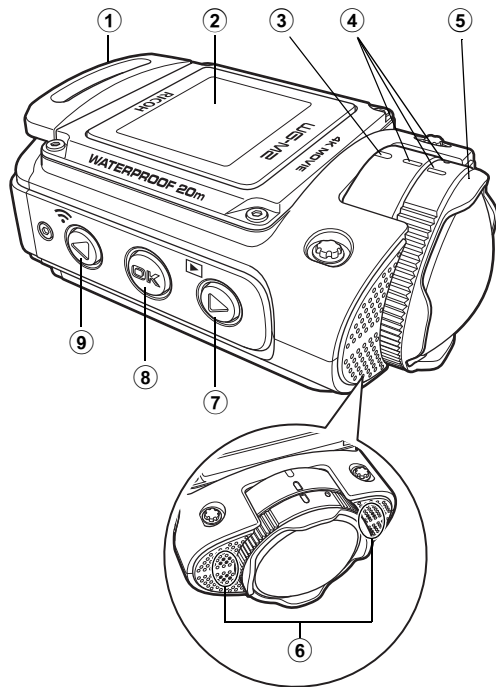
本製品を使用して撮影した画像は、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむ目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また著作権の目的となっている画像は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

本機を使用するにあたって

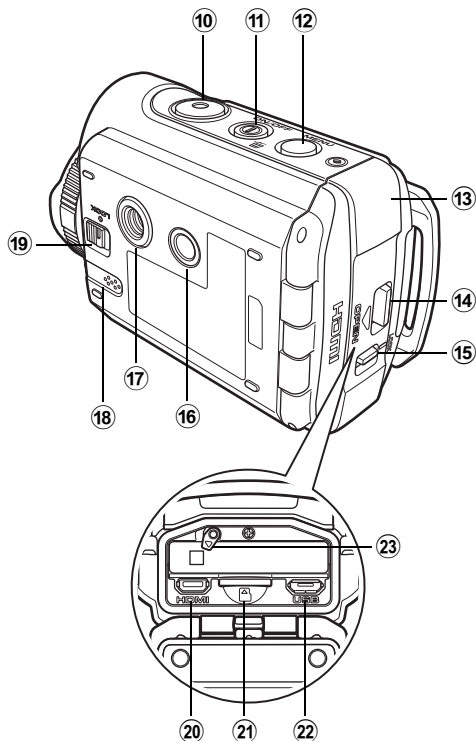
- テレビ塔など強い電波や磁気を発生する施設の周囲や、強い静電気が発生する場所では、記録データが消滅したり、撮影画像へのノイズ混入等、カメラが誤作動を起こす場合があります。
- 画像モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高度な精密技術で作られています。99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素で点灯しないものや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。なお、記録される画像には影響ありません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

各部の名称

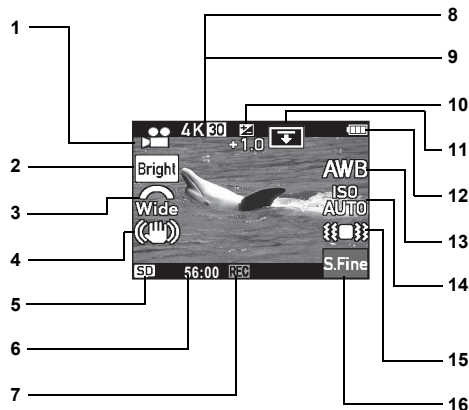


- ① ストラップ取り付け部
- ② 画像モニター
- ③ 電源ランプ
- ④ 取り付け指標
- ⑤ レンズプロテクター（回転式）
- ⑥ マイク
- ⑦ 再生ボタン／機能ボタン上
- ⑧ OKボタン
- ⑨ Wi-Fiボタン／機能ボタン下



- ⑩ 動画ボタン／シャッターボタン
- ⑪ 電源ボタン／消去ボタン
- ⑫ MENUボタン
- ⑬ バッテリー／カードカバー
- ⑭ 開閉レバー
- ⑮ ロックレバー
- ⑯ 位置決め穴
- ⑰ 三脚ネジ穴
- ⑱ スピーカー
- ⑲ レンズプロテクターロックレバー
- ⑳ HDMI端子
- ㉑ microSDカードスロット
- ㉒ USB端子
- ㉓ バッテリーロックレバー

画像モニター画面表示



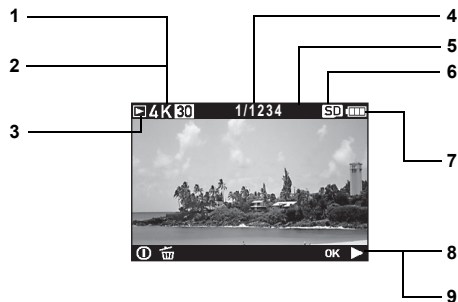
- 1 撮影モード
- 2 エフェクト
- 3 画角
- 4 Movie SR
- 5 内蔵メモリー／メモリーカード表示
- 6 撮影可能時間／撮影可能枚数
- 7 録画中アイコン（録画中に点滅）
- 8 記録サイズ（動画）

- 9 記録サイズ
- 10 露出補正
- 11 カメラ姿勢
- 12 バッテリー残量表示
- 13 ホワイトバランス
- 14 感度
- 15 バイブレーション
- 16 画質（動画）

メモ

- 撮影モードによっては表示されない情報もあります。
- 一部のアイコンは、4秒間何もボタン操作をしないと消えます。(Ⓢ) ボタンを押すと、再度全アイコンが表示されます。

再生モードの画面表示



- 1 記録サイズ（動画）
- 2 記録サイズ
- 3 再生モード表示
- 4 画像番号／総画像数
- 5 エンドレス動画再生時にはを表示

- 6 内蔵メモリー／メモリーカード表示
- 7 バッテリー残量表示
- 8 ガイド表示（動画）
- 9 ガイド表示（静止画）

メモ

- 再生モード中は、「エコモード」機能は無効となります。

ボタン機能について

撮影モード時

—：ボタン操作（短押し）無効

ボタン	名称	設定メニュー表示中	撮影画面表示中	録画中
①	電源ボタン／消去ボタン	—	—	—
		長押し：電源をオフにする		
OK	OKボタン	選択を確定する	隠れているアイコンを表示する	—
MENU ○	MENUボタン	設定を中止する	設定メニューを表示する	—
▶	再生ボタン／機能ボタン上	メニューを切り替える	再生画面を表示する	—
◀	Wi-Fiボタン／機能ボタン下	メニューを切り替える	—	—
			長押し：Wi-Fi機能を有効／無効にする	
○	動画ボタン／シャッターボタン	撮影画面を表示する	動画／静止画を撮る	録画を停止する

●メモ

- ・「エコモード」を設定している場合、バッテリーの消耗を抑えるため、設定時間内に本機の操作がされないと、自動的に画像モニターが消灯します。(OK) ボタンを押すことで、再点灯します。

再生モード時

ボタン	名称	再生画面表示中	動画再生時	
			再生中	一時停止中
①	電源ボタン／消去ボタン	消去する	— 長押し：電源をオフにする	
OK	OKボタン	動画再生を開始（静止画表示中は無効）	一時停止する	再生を再開する
MENU ○	MENUボタン	「再生機能」画面を表示する	再生を停止する	
▶	再生ボタン／機能ボタン上	前の画像を表示する	— 長押し：早戻しする	コマ戻しする 長押し：最初のコマに戻る
◀	Wi-Fiボタン／機能ボタン下	次の画像を表示する	— 長押し：早送り再生する	コマ送りする 長押し：最後のコマに進む
⦿	動画ボタン／シャッターボタン	撮影画面を表示する		

レンズプロテクターを取り付ける ／取り外す

本製品には、二種類のレンズプロテクターが付属しています。防水・防塵性能を維持するため、レンズプロテクターは、必ず取り付けてお使いください。

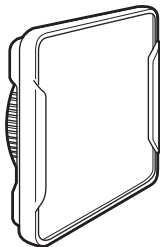
レンズプロテクター O-LP1631

通常撮影に使用します。



水中レンズプロテクター O-LP1632

水中撮影に使用します。

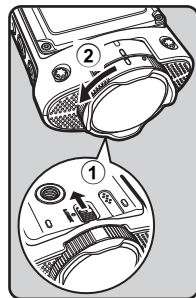


●メモ

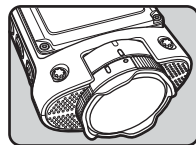
- レンズプロテクターは、通常撮影／水中撮影のそれぞれに適したものをお使いください。
- 水中撮影では、通常撮影時と比べて、画角が狭くなります。

レンズプロテクターの取り外しかた

- 1** 本体底面にあるレンズプロテクターロックレバーを、矢印①の方向へ押しながら、レンズプロテクターのリングを矢印②の方向へ回転させます。

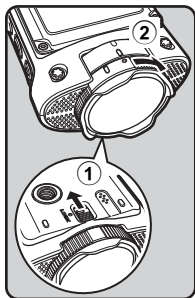


- 2** レンズプロテクター取り付け指標が直線に並んだところで、レンズプロテクターは取り外せます。



レンズプロテクターの取り付けかた

- 1 本体底面にあるレンズプロテクターロックレバーを、矢印①の方向へ押しながら、本機とレンズプロテクターの取り付け指標を合わせて差し込みます。



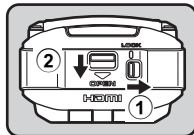
- 2 レンズプロテクターを、矢印②の方向へ「カチッ」と音がするまで回転させます。

●注意

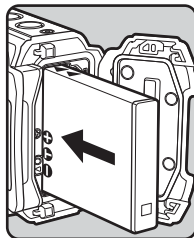
- 寒い戸外（低温環境）から暖かい室内（高温環境）に入るなど急激に温度が変わると、レンズプロテクターの中に結露が生じることがあります。レンズプロテクターを取り外し、繊維くすの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取ってから、レンズプロテクターを取り付けてください。

バッテリーやメモリーカードをセットする

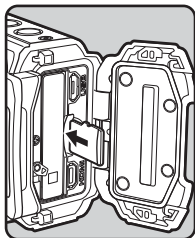
- 1 ロックレバーを①の方向へスライドさせて、ロックを解除します。
開閉レバーを②の方向へスライドさせ、バッテリーカバーを開けます。



- 2 バッテリーのプラスとマイナスを確認し、バッテリーの側面を利用してバッテリーロックレバーを外側へ押しながら、バッテリーを正しく挿入します。



3 電源オフの状態、メモリーカードを矢印方向にmicroSDカードスロットの奥までゆっくり挿入します。



4 バッテリー／カードカバーを閉じます。

バッテリー／カードカバーを「カチッ」と音がするまで閉じてください。

次にロックレバーを左側へ動かして、開閉レバーをロックします。

●注意

- ・バッテリー／カードカバーを開閉するときは、防水パッキンが外れるおそれがありますので、カメラの前後方向に無理な力を加えないでください。防水パッキンが正しい位置から外れると、カメラの防水性能が発揮できなくなります。
- ・バッテリー／カードカバーを閉じるときは、ロックがしっかりされていないと、カメラ内部に水・砂・泥が入る原因となります。
- ・充電式リチウムイオンバッテリー D-LI68が、このカメラの専用バッテリーです。他のバッテリーを使用すると、カメラが破損し作動しなくなることがあります。
- ・バッテリーは正しく入れてください。間違った向きに入れると故障の原因になります。
- ・バッテリーを半年以上長期保存する場合は、充電用電源アダプターで30分程度充電し、本体から外した状態で保管してください。その後、半年から1年ごとに再充電してください。

また、高温になる場所は避け、できるだけ室温以下を保持できるように場所に保管してください。

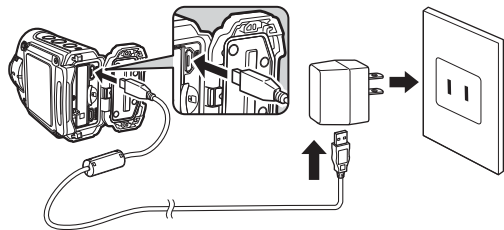
- ・長期間本体にバッテリーをセットしないと、日時の設定がリセットされることがあります。
- ・カメラを長時間連続で使用した場合、本体やバッテリーが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。
- ・バッテリーやメモリーカードを交換する際は、カメラが完全に乾いてから、濡れたり汚れたりしやすい場所を避け、濡れた手をよく拭いてから行ってください。
- ・未使用または他のカメラやデジタル機器で使用したメモリーカードは、必ずこのカメラでフォーマット（初期化）してからご使用ください。フォーマットについては、「使用説明書」(PDF)を参照してください。(p.35)
- ・バッテリーやメモリーカードのセット／取り出しは、必ずカメラの電源を切った状態で行ってください。

●メモ

- ・メモリーカードは本製品には付属しておりませんので、市販品をお買い求めください。(スピードクラスが、クラス10以上のmicroSDカード、または曇・SPEED設定時は、UHS-I・クラス3のmicroSDXCカードをご使用ください。)
- ・メモリーカードを取り外すには、バッテリー／カードカバーを開け、指で軽く奥に押し込むと、カードが押し出されますので、まっすぐ引き抜いてください。

バッテリーを充電する

はじめてご使用になるときや長時間使用しなかったときは、付属の充電用電源アダプター (D-PA164) を本機に接続して充電してください。



1 電源オフの状態で、USB ケーブルを本機のUSB 端子と充電用電源アダプターに接続します。

2 充電用電源アダプターのプラグをコンセントに差し込んで、充電します。

充電中は電源ランプが点滅します。

充電が完了すると、電源ランプが消灯します。

●注意

- ・ 付属の充電用電源アダプター (D-PA164) は、本機に接続してバッテリーを充電する以外には使用しないでください。接続先機器の破損や発熱の原因となります。
- ・ 正しく充電しても使用できる時間が短くなったらバッテリーの寿命です。新しいバッテリーと交換してください。

- ・ 本機をコンセントに接続しても、電源ランプが点灯しない場合は、バッテリーの異常です。新しいバッテリーと交換してください。

●メモ

- ・ 充電時間は、最大で約130分です (周囲の温度や充電状態によって異なります)。周囲の温度が0～40℃の範囲で充電してください。
- ・ 使用環境温度が下がると、バッテリーの性能が低下します。寒冷地で使用する場合は、予備のバッテリーを用意して衣服の中で保温するなどしてご使用ください。なお、低温によって低下した電池の性能は、常温の環境で元に戻ります。
- ・ 海外旅行など長期のお出かけ、寒冷地で撮影する場合や、大量に撮影する場合は、予備のバッテリーをご用意ください。

電源をオン／オフにする

電源をオンにするには

⑩ ボタンを長押しすると、電源がオンになります。
はじめて電源を入れたときは、「Language/言語」画面が表示されます。(p.13)

電源をオフにするには

⑩ ボタンを長押しすると、電源がオフになります。

●メモ

- ・「オートパワーオフ」をオンにしている場合、3分間何もボタン操作をしないと、自動的に電源が切れます。

初期設定をする

ご購入後、はじめてお使いになる際には、初期設定をしてください。

言語設定

- 1 本機の電源をオンにします。
「Language/言語」画面が表示されます。



- 2 ④ ボタンまたは ④ ボタンを押して、言語を選択し、 ボタンを押します。
言語設定が確定後、「初期設定」画面が表示されます。



- 3 ④ ボタンまたは ④ ボタンを押して、「設定完了」を選択し、 ボタンを押します。
「日時設定」画面が表示されます。
引き続き、日付と時刻を設定します。

日時設定

- 1 **⏮ ボタンまたは⏭ ボタンを押して、日付の表示スタイルを選択し、⏻ ボタンを押します。**
「年/月/日」「月/日/年」「日/月/年」から選択します。
- 2 **⏮ ボタンまたは⏭ ボタンを押して、「24h」（24時間表示）または「12h」（12時間表示）を選択し、⏻ ボタンを押します。**
- 3 **⏮ ボタンまたは⏭ ボタンを押して、「年」を合わせ、⏻ ボタンを押します。**
手順1で設定した表示スタイルによって、設定順が異なります。
- 4 **手順3と同様の手順で、月・日・時刻を設定します。**
選択枠が「設定完了」に移動します。
- 5 **⏻ ボタンを押します。**
初期設定が完了し、撮影画面が表示されます。



●注意

- 初期設定の途中で  ボタンを押すと、それまで設定した内容がキャンセルされますが、撮影することはできます。この場合は、次回電源をオンにしたときに再度、初期設定を行う画面が表示されます。

●メモ

- 確定した言語と日時を変更する場合は、「使用説明書」(PDF)を参照してください。(p.35)

設定メニュー一覧

設定メニュー画面で設定できる項目とその内容を示します。

撮影モード一覧

静止画／動画の撮影モードを設定します。

項目	内容	初期設定
静止画	静止画を撮影します。	動画
水中静止画	水中で静止画を撮影するときに使います。水の青さを美しく撮影できます。	
高速連写	シャッターボタンを押している間、連続して静止画を撮影します。	
動画	動画を撮影します。	
水中動画	水中で動画を撮影するときに使います。水の青さを美しく撮影できます。	
タイムラプス動画	30／60／150倍速で、倍速動画を撮影します。	
エンドレス動画	設定した記録時間ごとに動画ファイルを作成しながら、手動で録画を終了するまで動画撮影し続けます。	
ハイスピード動画	高いフレームレート（120fps）で撮影した動画をスローモーションで再生をします。	

📷 撮影設定一覧

静止画／動画撮影時の設定を行います。「撮影モード」によっては、一部の機能が設定できなかったり、設定できても動作に反映されない場合があります。

項目	内容	初期設定
エフェクト	色合いなどの画像仕上がりを変えて撮影します。	 (鮮やか)
露出補正	撮影する画像全体の明るさを調整します。	 (±0.0)
ホワイトバランス	撮影時の光の状態に合わせて色を調整します。	 (オート)
測光方式	画面のどの部分で明るさを測り、露出を決めるのかを設定します。	 (分割測光)
感度	ISO感度を設定します。	 (オート)
画角	撮影画角を設定します。	 (ワイド)
カメラ姿勢	本機の取り付け状態による、撮影時のカメラの向きを設定します。	 (0°)
記録サイズ	静止画の記録サイズを設定します。	 (3264 x 2448)
記録サイズ (動画)	動画の記録サイズ (画素数とフレームレートの組み合わせ) を設定します。	 (3840 x 2160)
画質 (動画)	動画の画質を設定します。	 (ファイン)
Movie SR	動画の手ぶれ補正を使うかどうかを設定します。	 (オフ)
風切音低減	動画撮影時、風の音を低減して音声を録音するかどうかを設定します。	 (オン)

🔧 一般設定一覧

カメラの一般的な設定を行います。

項目	内容	初期設定	
サウンド	操作音・再生音の音量や、操作音・シャッター音を設定します。	操作音量	2
		再生音量	2
		操作音	1
		シャッター音	1
日時設定	日付と時刻を設定します。	表示スタイル (日付)	初期設定による
		表示スタイル (時刻)	24h
Language/言語	メニューやメッセージなどに表示される言語を設定します。	初期設定による	
USB接続	USBケーブルで本機をパソコンに接続する方法を設定します。	MSC	
Wi-Fi	Wi-Fi機能の有効／無効を設定します。また、Wi-Fiモードにおける通信情報の表示・リセットを行います。	動作モード	オフ
LCDの明るさ	画像モニターの明るさを設定します。	3	
エコモード	節電モードになるまでの時間を設定します。	15秒	
オートパワーオフ	一定時間操作しないときに、自動的に電源が切れるようにするかどうかを設定します。	オン	
リセット	本機の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。	キャンセル	
全画像消去	保存されているすべての静止画／動画を消去します。	キャンセル	
フォーマット	内蔵メモリー／メモリーカードをフォーマットします。	キャンセル	
パイブレーション	パイブレーション機能を使うかどうかを設定します。	オン	
認証マーク	無線LANの認証マークを表示します。	－	

撮影モード設定

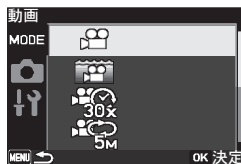
静止画／動画の撮影モードを設定します。

- 1** 撮影画面で **○** ボタンを押します。
設定メニューが表示されます。

- 2** **⏻** ボタンまたは **⏮** ボタンを押して、**MODE** 「撮影モード」を選択し、**OK** ボタンを押します。
「撮影モード」画面が表示されます。
選択できる撮影モードについては、「撮影モード一覧」(p.15)を参照してください。



- 3** **⏻** ボタンまたは **⏮** ボタンを押して、撮影モードを選択し、**OK** ボタンを押します。
撮影画面に戻ります。
「タイムラプス動画」または「エンドレス動画」を選択した場合は、手順4へ進みます。



- 4** 「タイムラプス動画」の場合は倍速を、「エンドレス動画」の場合は記録時間を選択し、**OK** ボタンを押します。

撮影モード	アイコン	内容
タイムラプス動画		30倍速の動画を撮影します。
		60倍速の動画を撮影します。
		150倍速の動画を撮影します。
エンドレス動画		記録時間を5分に設定します。
		記録時間を10分に設定します。
		記録時間を25分に設定します。

メモ

- 「撮影モード」の設定は、本機の電源をオフにしても現在の設定内容が保存されます。
- 設定の途中で **○** ボタンを押すと、現在の設定のまま、ひとつ前の画面に戻ります。
- 「エンドレス動画」の記録時間は、「記録サイズ(動画)」(p.16)の設定によって選択できる記録時間が異なります。詳しくは、「使用説明書」(PDF)を参照してください。(p.35)

カメラの機能を設定する

「撮影設定」「一般設定」を設定します。

- 1 撮影画面で  ボタンを押します。
設定メニューが表示されます。

- 2  ボタンまたは  ボタンを押して、 「撮影設定」または  「一般設定」を選択し、 ボタンを押します。

選択した設定メニュー画面が表示されます。

選択できる設定項目については、「撮影設定一覧」(p.16) または「一般設定一覧」(p.17) を参照してください。



- 3 各項目の設定を行います。

各撮影設定または一般設定の設定方法については、「使用説明書」(PDF) を参照してください。(p.35)

- 4  ボタンを押します。
撮影画面に戻ります。

●メモ

- ・「撮影モード」によっては、一部の機能が設定できなかったり、設定できても動作に反映されない場合があります。詳しくは、「使用説明書」(PDF) を参照してください。(p.35)
- ・設定の途中で  ボタンを押すと、現在の設定のまま、ひとつ前の画面に戻ります。

- ・「撮影設定」「一般設定」は、本機の電源をオフにしても現在の設定内容が保存されます。ただし、選択した「撮影モード」(p.15) によって設定内容が保存されないことがあります。

静止画／動画を撮影する

被写体やシーンに応じた撮影モードを選び、静止画・動画を撮影します。

●メモ

- 各撮影モードで、「エコモード」に入り画像モニターが消灯した場合、**REC** ボタンを押すと、撮影画面に戻ります。
- 水中静止画を撮影するときは、付属の水中レンズプロテクター（O-LP1632）を取り付けてください。（p.9）

1 撮影モードを設定します。（p.18）

撮影画面が表示されます。



動画撮影の場合

2 ③ ボタンを押して、撮影／録画します。

録画を終了するときは、もう一度 ③ ボタンを押します。

静止画／動画を再生する

1 撮影画面で、③ ボタンを押します。

再生モードに切り替わり、最後に撮影した静止画または動画が表示されます。

2 ③ ボタンまたは ④ ボタンを押して、メモリーカードまたは内蔵メモリーに保存された画像を選択して表示します。

REC ボタンを押すと、動画の再生が開始します。

動画再生中は、画面に操作ガイドが表示されます。

③ ボタンを押すと、撮影画面に戻ります。



動画再生中

●注意

- 再生モード中は、「エコモード」機能は無効となります。

●メモ

- メモリーカードまたは内蔵メモリーに静止画・動画が保存されていない場合は、画面に「画像がありません」と表示されます。

動画再生中にできる操作

REC ボタンを押す：	一時停止
③ ボタン長押し：	早戻し
④ ボタン長押し：	早送り再生
MEMO ③ ボタンを押す：	再生停止

一時停止中のできる操作



一時停止中

⏮ ボタンを押す：	再生を再開
⏪ ボタンを押す：	コマ戻し
⏩ ボタンを押す：	コマ送り
⏮ ボタン長押し：	最初のコマに戻る
⏩ ボタン長押し：	最後のコマに進む

⚠ 注意

- 再生モード中は、「エコモード」機能は無効となります。

📌 メモ

- コマ戻しで戻るコマの位置は、30コマごとの先頭のコマになります。例えば、2～31コマ目からコマ戻した場合は1コマ目に、32～61コマ目からは31コマ目に戻ります。
- 早戻しまたは早送り再生中は、音声は再生されません。
- 早送り再生中、早戻し中に ⏮ ボタンまたは ⏩ ボタンを離すと、通常で再生が再開します。
- メモリーカードまたは内蔵メモリーに静止画・動画が保存されていない場合は、画面に「画像がありません」と表示されます。

静止画／動画を消去する

1 再生モードに切り替えます。(p.20)

2 ⏮ ボタンまたは ⏩ ボタンを押して、消去する静止画または動画を表示します。

3 ⏮ ボタンを押します。
消去画面が表示されます。



4 ⏮ ボタンまたは ⏩ ボタンを押して、「消去」を選択し、⏮ ボタンを押します。

画面に「消去中です」が点滅表示された後、静止画／動画が消去されます。

静止画／動画消去をキャンセルするには、「キャンセル」を選択し、⏮ ボタンを押します。⏮ ボタンを押しても、消去をキャンセルできます。

⚠ 注意

- 消去された静止画／動画は復元することができません。

通信端末と本機を接続する

本機と通信端末をWi-Fiで直接接続し、専用アプリ「Image Sync」を使って以下の機能が利用できます。

リモート撮影	通信端末に本機のライブビュー画像を表示し、通信端末を操作して露出設定や撮影を行うことができます。
画像閲覧	本機のメモリーカードに保存されている画像を通信端末に表示し、画像を取り込むことができます。

Image SyncはiOSとAndroidに対応しています。Image Syncは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードしてください。対応OSなどの詳細は、ダウンロードサイトを参照してください。

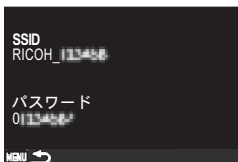
●メモ

- 本書に掲載しているImage Syncの画面イラストは、実際の画面と異なる場合があります。また、アプリのバージョンアップ等により画面構成などが変更されることがあります。
- 通信端末の操作については、お使いの機器の使用説明書等を参照してください。

本機の準備

- 1 撮影モードで $\odot$ を長押しし、本機のWi-Fi機能を有効にします。

Wi-Fi接続待機中画面が表示された後、Wi-Fi機能が有効になります。



通信端末の設定（Androidの場合）

- 1 通信端末で無線 LAN（Wi-Fi）機能を有効に設定します。
- 2 通信端末でImage Syncを起動します。
通信端末にNFC接続画面が表示されます。
- 3 「SSID選択」をタップします。
通信端末に「SSID選択」画面が表示されます。



●メモ

- Image Syncの使い方等、詳しくは「使用説明書」（PDF）を参照してください。（p.35）

4 「SSID一覧」で 「RICOH_XXXXX」をタップ します。

「パスワード入力」画面が表示されます。



5 パスワードを入力し、「接続」 をタップします。

通信端末と本機が接続され、
Image Syncの画面に画像一覧が
表示されます。



●メモ

- パスワードの初期設定の確認方法については、「使用説明書」(PDF) を参照してください。(p.35)

通信端末の設定 (iOSの場合)

1 通信端末で無線 LAN (Wi-Fi) 機能を有効に設定します。

2 検出されたネットワークの一覧から 「RICOH_XXXXX」をタップします。

3 パスワードを入力し、「接続」 をタップします。

通信端末と本機がWi-Fiで接続
されます。



4 通信端末でImage Syncを起動します。 画像一覧が表示されます。

主な仕様

型式	コンパクトタイプデジタルスチルカメラ	
有効画素数	約800万画素	
撮像素子	1/2.3型 CMOS	
記録画素数	静止画	L (3264 x 2448)、 L (3264 x 1840)、 S (2448 x 2448)、 S (2592 x 1944)、 S (2592 x 1464)
	動画	M (3840 x 2160・30 fps)、 M (1920 x 1080・60 fps)、 M (1920 x 1080・30 fps)、 M (1280 x 720・120 fps)、 M (1280 x 720・60 fps)、 M (1280 x 720・30 fps)
感度 (標準出力感度)	オート (200~1600)、高感度オート (200~6400)、マニュアル (ISO 200、400、800、1600、3200、6400)	
記録方式	静止画	JPEG (Exif2.3準拠)、DCF2.0準拠、PRINT Image Matching III対応
	動画	MPEG-4 AVC / H.264 (MOV)、PCM方式・ステレオ音声付
画質	静止画	FINE (ファイン) 固定、変更不可
	動画	FINE (ファイン)、 SFINE (スーパーファイン) *撮影モード「動画」以外は FINE 固定
記録媒体	内蔵メモリー (約68 MB)、microSD / microSDHC / microSDXCメモリーカード	

ホワイトバランス	オート、屋外オート、マニュアル	
レンズ	焦点距離	1.6 mm (35ミリ判換算値：約14 mm)
	撮影範囲	20 cm～∞
	明るさ	F2.0
	レンズ構成	8群8枚（非球面レンズ6枚使用） *レンズプロテクター O-LP1631装着時
	最大画角 （対角）	静止画 画角  （ワイド） 設定時：約202° 画角  （ナロー） 設定時：約150° 動画 画角  （ワイド） 設定時：約204° 画角  （ナロー） 設定時：約151° *レンズプロテクター O-LP1631装着時
Movie SR （手ぶれ軽減）	動画	電子式（Movie SR） *動画モードで画角  （ナロー） 設定時のみ使用可 *Movie SRがオンの時は画角が狭くなります。
画像モニター	1.5型 約11.5万ドットLCD	
再生機能	静止画再生、画像コピー、動画再生・編集（静止画保存、分割）	
露出制御	測光方式	分割測光、スポット測光
	露出補正	±2 EV（1/2 EVステップで設定可能）
撮影モード	静止画、水中静止画、高速連写、動画、水中動画、タイムラプス動画、エンドレス動画、ハイスピード動画	
シャッター スピード	1/24000 - 1/4秒	
電源	リチウムイオンバッテリー：D-LI68	
電池寿命	撮影可能枚数 約450枚	撮影可能枚数はCIPA規格に準じた測定条件による目安であり、使用条件により変わります。（CIPA規格抜粋：画像モニター ON、23℃）
	再生時間 約160分（  再生時）	時間は当社の測定条件による目安であり、使用条件により変わります。
	動画撮影時間 約90分（  設定時）	時間は当社の測定条件による目安であり、使用条件により変わります。
外部インターフェイス	USB2.0（マイクロB）、HDMI出力端子（タイプD）	
WireLessインターフェイス	規格：802.11 b/g/n、使用周波数：2.4 GHz帯、セキュリティ：WPA2	
防水・防塵性能	JIS防水保護等級8級、JIS防塵保護等級6級（IP68）準拠 水深20 m、連続2時間的水中撮影が可能	

耐衝撃性能	MIL-Standard 810F Method 516.5-Shockの測定方法に準じた、当社独自の基準（高さ:2 m、落下面:厚さ5 cm合板）での落下テストをクリア • 本製品をぶつかけたり、落下させたりなどの衝撃を与えた場合、防水性能は保証しません。 • すべての条件で無破損・無故障を保証するものではありません。
外形・寸法	約57.4（幅）x 34.1（高）x 77.8（厚）mm（操作部材、突起部を除く） * レンズプロテクター O-LP1631装着時
質量（重さ）	約136 g（電池、メモリーカード、レンズプロテクター O-LP1631を含む） 約114 g（電池、メモリーカード、レンズプロテクター O-LP1631を含まず）
主な付属品	充電式リチウムイオンバッテリー D-LI68、充電用電源アダプター D-PA164、USBケーブル I-USB157、レンズプロテクター O-LP1631、水中レンズプロテクター O-LP1632、スタートガイド、防水についての注意、保証書

撮影可能枚数と記録時間

静止画

記録サイズ	内蔵メモリー	メモリーカード (8 GB)
📷 (3264 x 2448)	38枚	4199枚
📷 (3264 x 1840)	46枚	5092枚
📷 (2448 x 2448)	46枚	5092枚
📷 (2592 x 1944)	53枚	5838枚
📷 (2592 x 1464)	69枚	7479枚

- 撮影枚数は目安です。メモリーカードや被写体により実際の撮影枚数は異なることがあります。

動画

記録サイズ	内蔵メモリー		メモリーカード* (8 GB)	
	📹 (スーパーファイン)	📹 (ファイン)	📹 (スーパーファイン)	📹 (ファイン)
📹 (3840 x 2160 · 30 fps)	—	—	10分19秒	17分6秒
📹 (1920 x 1080 · 60 fps)	12秒	18秒	24分9秒	35分55秒
📹 (1920 x 1080 · 30 fps)	22秒	33秒	44分18秒	1時間4分18秒
📹 (1280 x 720 · 120 fps)	14秒	21秒	28分4秒	41分31秒
📹 (1280 x 720 · 60 fps)	22秒	33秒	44分18秒	1時間4分18秒
📹 (1280 x 720 · 30 fps)	36秒	52秒	1時間11分11秒	1時間42分14秒

- この数値は、当社で設定した標準撮影条件によるもので、被写体、撮影状況、使用するメモリーカードなどにより変わります。
- 動画の連続記録可能時間・サイズは、1ファイルにつき最大25分、あるいは4 GBまでです。
- 📹 (1280 x 720 · 120 fps) 設定時の記録可能時間は、1ファイルにつき最大4分までです。

ご注意ください

この製品の安全性については充分注意を払っておりますが、下記マークの内容については特に注意をしてお使いください。



警告

このマークの内容を守らなかった場合、人が重大な傷害を受ける可能性があることを示すマークです。



注意

このマークの内容を守らなかった場合、人が軽傷または中程度の傷害を受けたり、物的損害の可能性のあることを示すマークです。

本体について



警告

- カメラの分解・改造などをしないでください。カメラ内部に高電圧部があり、感電の危険があります。
- 落下などにより、カメラ内部が露出したときは、絶対に露出部分に手をふれないでください。感電の危険があります。
- ストラップが首に巻き付くと危険です。小さなお子様はストラップを首に掛けないようにご注意ください。
- 使用中に煙が出ている・変なにおいがするなどの異常が発生した場合、すぐに使用を中止し、バッテリーまたはACアダプターを取り外したうえ、サービス窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



注意

- このカメラには、使用していると熱を持つ部分があります。その部分を長時間持ち続けると、低温やけどを起こす恐れがありますのでご注意ください。
- 万一液晶が破損した場合、ガラスの破片には十分ご注意ください。中の液晶が皮膚や目に付いたり、口に入らないよう十分にご注意ください。
- お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。

充電用電源アダプターとACアダプター



警告

- 充電用電源アダプターとACアダプターは、必ず専用品を指定の電源・電圧でご使用ください。専用品以外をご使用になったり、指定以外の電源・電圧でご使用になると、火災・感電・故障の原因になります。AC指定電圧は、100-240Vです。
- 分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となります。
- 使用中に煙が出ている・変なにおいがするなどの異常が発生した場合、すぐに使用を中止し、当社お客様相談センター、またはお客様窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、当社お客様相談センター、またはお客様窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 使用中に雷が鳴り出したら、電源プラグをはずし、使用を中止してください。機器の破損、火災・感電の原因となります。
- 電源プラグにほこりが付着している場合は、よくふいてください。火災の原因となります。



注意

- USBケーブルやACコードの上に重いものを載せたり、落としたり、無理に曲げたりしてコードを傷めないでください。もしUSBケーブルやACコードが傷んだら、当社お客様相談センター、またはお客様窓口にご相談ください。
- コンセントに差し込んだまま、充電用電源アダプターやACアダプターの接続部をショートさせたり、さわったりしないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。
- 充電用電源アダプターで充電式リチウムイオンバッテリー D-Li68 以外のバッテリーは充電しないでください。他のバッテリーを充電しようとする、発熱や爆発、接続先機器の故障の原因となります。

バッテリーについて

警告

- ・バッテリーは乳幼児の手の届かない所に保管してください。特に、口を含むと感電の恐れがありますのでご注意ください。
- ・バッテリーの液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

注意

- ・このカメラでは、決められたバッテリー以外は使用しないでください。バッテリーの爆発、発火の原因となることがあります。
- ・バッテリーは分解しないでください。無理に分解すると、爆発や液漏れの原因となります。
- ・万一、カメラ内のバッテリーが発熱・発煙を起こしたときは、速やかにバッテリーを取り出してください。その際は、やけどに十分注意してください。
- ・バッテリーの「+」と「-」の接点に、針金やヘアピンなどの金属類が触れないようにご注意ください。
- ・バッテリーをショートさせたり、火の中へ入れないでください。爆発や発火の原因となります。
- ・バッテリーの液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害をおこす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- ・発熱、発火、破裂の恐れがありますので、バッテリー使用の際は、下記注意事項を必ずお守りください。
 1. 専用の充電用アダプター以外では絶対に充電しないこと。
 2. 火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしないこと。
 3. 変形や、ショートさせたり分解・改造をしないこと。

カメラや付属品は乳幼児の手の届かない場所に

警告

- ・カメラや付属品を、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
 1. 製品の落下や不意の動作により、傷害を受ける恐れがあります。
 2. ストラップを首に巻き付け、窒息する恐れがあります。
 3. バッテリーやmicroSDカードなどの小さな付属品を飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

取り扱い上の注意

お使いになる前に

- ・長時間使用しなかったときや、大切な撮影（結婚式、旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能しているかを確認してください。万一、カメラや記録媒体（microSDカード）などの不具合により、撮影や再生、パソコン等への転送がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の保証はご容赦ください。
- ・このカメラはレンズ交換式ではありません。レンズの取り外しはできません。

バッテリー・充電用電源アダプターについて

- ・バッテリーをフル充電して保管すると、性能低下の原因になることがあります。特に高温下での保管は避けてください。
- ・バッテリーを長期間カメラに入れたままにしておくこと、微少の電流が流れて過放電になり、バッテリー寿命を縮める原因となります。
- ・充電は使用する当日か前日にすることをお勧めします。
- ・本製品に付属している充電用電源アダプターは本製品専用です。他の機器に接続してお使いにならないでください。

持ち運びとご使用の際のご注意

- ・高温多湿の所は避けてください。特に車の中は高温になりますのでカメラを車内に放置しないでください。
- ・破損や故障、また防水性能が損なわれる原因となりますので、強い振動・ショック・圧力などを加えないでください。オートバイ・車・船などの振動からは、クッションに包むなどして保護してください。万が一、強い振動・ショック・圧力などが加わってしまったら、当社のサービス窓口に点検にお出しくください。
- ・カメラの使用温度範囲は-10～40℃です。
- ・高温では液晶表示が黒くなることがありますが、常温に戻れば正常になります。
- ・低温下では、液晶の表示応答速度が遅くなることもありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。

- ・急激な温度変化を与えると、カメラの外内に結露し水滴が生じます。カメラをバッグやビニール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り出してください。
- ・ゴミや泥、砂、ほこり、水、有害ガス、塩分などがカメラの中に入らないようご注意ください。故障の原因になります。雨や水滴などが付いたときは、よく拭いて乾かしてください。
- ・破損や故障の原因になりますので、画像モニターの表面を強く押さないでください。
- ・カメラを腰のポケットに入れた状態で椅子などに座ると、カメラが変形したり画像モニターが破損する恐れがありますのでご注意ください。
- ・三脚使用時は、ネジの締め過ぎに十分ご注意ください。

お手入れについて

- ・汚れ落としに、シンナーやアルコール、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ・レンズのほこりは、きれいなレンズブラシで取り去ってください。スプレー式のブローアーは、レンズを破損させるおそれがありますので、使用しないでください。

保管について

- ・防腐剤や有害薬品のある場所では保管しないでください。また、高温多湿の場所での保管は、カビの原因となりますので、乾燥した風通しのよい場所に、カメラケースから出して保管してください。
- ・静電気や電気ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- ・急激な温度変化や、結露が発生する場所、直射日光のあたる場所での使用や保管は避けてください。
- ・高性能を保つため、1~2年ごとに定期点検にお出しいただくことをお勧めします。

その他

- ・カメラを使用した直後に microSD カードを取り出すと、カードが熱くなっている場合があります。
- ・microSD カードへのアクセス中は、カードを取り出したり電源を切ったりしないでください。データやカードの破損の原因となります。
- ・microSD カードは、曲げたり強い衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり、高温になる場所に放置しないでください。

- ・microSD カードのフォーマット中は絶対にカードを取り出さないでください。カードが破損して使用できなくなることがあります。
- ・microSD カードに保存したデータは、以下の条件で失われる場合がありますのでご注意ください。消去されたデータについては、当社では一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
 1. 使用者が microSD カードの取り扱いを誤ったとき
 2. microSD カードを静電気や電気ノイズのある場所に置いたとき
 3. 長期間 microSD カードを使用しなかったとき
 4. microSD カードのアクセス中にカードを取り出したり、バッテリーを抜いたとき
- ・長期間使用しない場合は、保存したデータが読めなくなることがあります。必要なデータは、パソコンなどへ定期的にバックアップを取るようにしてください。
- ・microSD カードをご購入の際は、あらかじめ動作確認済みのものであるかを当社ホームページでご確認いただくか、お客様相談センターにお問い合わせください。
- ・一部の書き込み速度の遅い microSD カードでは、カードに空き容量があっても動画撮影時に途中で撮影が終了したり、撮影／再生時に動作が遅くなる場合があります。
- ・未使用品や他のカメラで使った microSD カードは、必ずフォーマットしてからご使用ください。
- ・フォーマットしたカードでも、市販の修復ソフトを使用すると、データを再び取り出せることがあります。廃業には microSD カード本体を物理的に破壊し、譲渡の際は市販のデータ消去専用ソフトなどを使って microSD カード内のデータを完全に消去することをお勧めします。
- ・microSD カード内のデータはおお客様の責任において管理してください。

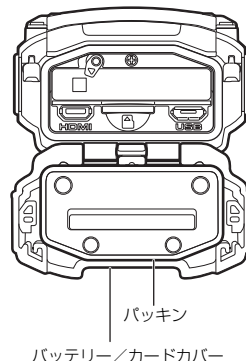
防水・防塵・耐衝撃性能についての注意

- このカメラはJIS防水保護等級8級、JIS防塵保護等級6級（IP68）準拠の防水・防塵性能を備えています。
- このカメラの耐衝撃性能は、MIL-Standard 810F Method 516.5-Shockの測定方法に準じた、当社独自の基準（高さ:2 m、落下面:厚さ5 cm合板）での落下テストをクリアしています。
- 本製品の防水性能・耐衝撃性能については当社試験方法によるものであり、無破損・無故障を保証するものではありません。
- 本製品をぶつけたり落下させたりなどの衝撃を与えた場合、防水性能は保証しません。
- 防水・防塵性能を維持するために、レンズプロテクターは、必ず取り付けてお使いください。

水中でお使いになる前の注意

水辺（海上・湖上・海辺・湖畔等）から離れた場所で確認してください

- バッテリー／カードカバーのパッキンにひび割れ、キズなどがないことを確認してください。



- バッテリー／カードカバーを閉じる前に、パッキンとその接触面に異物（ゴミ、ほこり、砂、髪の毛や糸くず、液体など）が付着していないことを確認してください。異物が付着している場合は繊維くずの出ない清潔な布で拭き取ってください。
- カチッと音がするまで、バッテリー／カードカバーをしっかりと閉じてください。カバーが確実に閉まっていないと、カメラ内部に水が入り、故障の原因となります。

水辺に来たら注意してください

- 水辺（海上・湖上・海辺・湖畔等）でのバッテリー／カードカバーの開け閉めや、濡れた手での開け閉めは避けてください。バッテリーやmicroSDカードを交換する際は、完全に乾いてから、濡れたり汚れたりしやすい場所を避け、濡れた手をよく拭いてから交換してください。
- このカメラは水中では沈みますので、必ずストラップを取り付け、使用する際は腕に巻いて落ちないように注意してください。
- このカメラは、防水性能を高めるために、レンズ正面に保護ガラスを配置しています。保護ガラスが汚れていたり、水滴が付いていると、撮影した画像に影響を与えますので、保護ガラスは常にきれいな状態を保つようにしてください。

水中でご使用中の注意

- 水深20 m以内の場所で使用してください。また、連続して水中で120分を超えて使用しないでください。
- 水中ではバッテリー／カードカバーの開け閉めをしないでください。
- 温泉・温水では使用しないでください。
- 水中に勢いよく飛び込むなど、カメラに衝撃を与えないでください。カバーが開いたり、防水性能を保てない場合があります。
- 浜辺などでカメラを砂の上に置いたままにすると、カメラの使用温度を超えたり、スピーカーやマイクに砂が詰まることがあります。
- カメラに強い振動・ショック・圧力などが加わると、防水性能が損なわれる原因となります。もし強い振動・ショック・圧力が加わってしまった場合は、当社のサービス窓口にて点検にお出しくください。
- 日焼け止めやサンオイルが付着すると、カメラの表面が変色することがあります。万が一付着させてしまった場合は、速やかにぬるま湯で洗い流してください。
- 急激な温度変化を与えると、カメラ内外に結露し水滴が生じます。カメラをバックやビニール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り出してください。

水中でお使いになった後の注意

- カメラが水にぬれた状態でバッテリー／カードカバーを開けないでください。カメラがぬれているときは、繊維くずの出ない清潔な布で拭き取ってください。
- バッテリー／カードカバーを開くとき、カバーの内側表面に水滴がつくことがあります。水滴がついているときは、必ず拭き取ってください。
- カメラに砂などがついた状態で布で拭くと、表面が傷つく恐れがあります。バッテリー／カードカバーが確実に閉まっていることを確認してから、水道水を少し流しながら水洗いしてください。水洗い後は乾いたやわらかい布で水分を十分に拭き取ってください。
- 防水パッキンやパッキンの接触面にゴミや砂が付いたときは、よく拭き取ってからご使用ください。パッキンやパッキンの接触面に傷が付いていたり、へこんだり、パッキンがはがれると防水性能が損なわれます。このような場合は、当社のサービス窓口にご相談ください。
- 汚れのひどいときや海水がかかったときは、電源が切れていること、バッテリー／カードカバーが確実に閉まっていることを確認してから、水道水を少し流しながら水洗いするか、底の浅い洗面器などに真水をため、短時間（2～3分）でカメラをつけ置き洗いしてください。



- 石けん水・中性洗剤・アルコールなどでの洗浄は防水効果を損ないますので避けてください。
- カメラの防水性能を維持するために、1年に1度は防水パッキンの交換をお勧めします。パッキンの交換については、当社のサービス窓口にご相談ください。（有料）
- 本製品の付属品には防水性能はありません（水中レンズプロテクターO-LP1632を除く）。

無線LAN機能について

- ・電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- ・磁気や電磁波の影響を受けると、通信ができなくなることがあります。
- ・テレビ、ラジオなどの近くで使用すると、受信障害の原因になったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを使用していると正しく検索できない場合があります。
- ・データはお客様の責任において管理してください。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更し、混信を回避してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社サービス窓口にお問い合わせください。

本製品は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合し、技術マークを画面に表示することができます。

認証マークの表示方法

「一般設定」の「認証マーク」で電波法ならびに電気通信事業法に基づく基準適合マークを表示できます。詳しくは、「使用説明書」(PDF)を参照してください。(p.35)

商標について

- ・microSDXCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows VistaおよびPhotosynthは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Macintosh、OS X、QuickTime、iPhoneおよびApp Storeは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・Intel、Intel CoreはIntel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標です。
- ・iOSの商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
- ・Facebookは、Facebook, Inc.の登録商標です。
- ・Twitterは、Twitter, Inc.の登録商標です。
- ・Tumblrは、Tumblr, Inc.の登録商標です。
- ・Google、Google Play、Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々における、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- ・本製品は、お客様が個人使用または報酬を受けないその他の利用で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。
 1. AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます）
 2. 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。
http://www.mpegla.comをご参照ください。
- ・その他、記載されている全ての商標は、その所有者に帰属します。



アフターサービスについて

1. 本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満 1 年間無料修理致しますので、お買い上げ店か当社のサービスセンターまたは当社サービス窓口にお申し出ください。修理をお急ぎの場合は、当社のサービス窓口にご連絡ください。修理品ご送付の際は、輸送中の衝撃に耐えられるようしっかりと梱包し、発送や受け取りの記録が残る宅配便などをご利用ください。不良見本のサンプルや故障内容の正確なメモを添付していただくと原因分析に役立ちます。
2. 保証期間中〔ご購入後 1 年間〕は、保証書〔販売店印および購入年月日が記入されているもの〕をご提示ください。保証書がないと保証期間中でも修理が有料になります。なお、販売店または当社サービス窓口へお届けいただく諸費用はお客様にてご負担願います。また、販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましても、輸送方法によっては一部ご負担いただく場合があります。
3. 次の場合は、保証期間中でも無料修理の対象にはなりません。
 - ・ 使用上の誤り（使用説明書記載以外の誤操作等）により生じた故障。
 - ・ 当社の指定するサービス機関以外で行われた修理・改造・分解による故障。
 - ・ 火災・天災・地変等による故障。
 - ・ 保管上の不備（高温多湿の場所、防虫剤や有害薬品のある場所での保管等）や手入れの不備（本体内部に砂・ホコリ・液体かぶり等）による故障。
 - ・ 修理ご依頼の際に保証書のご提示、添付がない場合。
 - ・ お買い上げ販売店名や購入日等の記載がない場合ならびに記載事項を訂正された場合。
4. 保証期間以降の修理は有料修理とさせていただきます。なお、その際の運賃諸掛りにつきましてもお客様のご負担とさせていただきます。

5. 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後 5 年間を目安に保有しております。従って本期間中は原則として修理をお受け致します。なお、期間以後であっても修理可能な場合もありますので、当社サービス窓口にお問い合わせください。
6. 保証内容に関して、詳しくは保証書をご覧ください。

「使用説明書」のご案内

本機の詳しい使い方を説明している「使用説明書」(PDF)をご用意しています。当社ホームページからダウンロードしてご利用ください。

当社ホームページ

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/>

「使用説明書」ダウンロード

<http://www.ricoh-imaging.com/manuals/>



フォトスクール・写真クラブのご案内

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/community/family/>

ペンタックスリコーファミリークラブは、弊社製品をご愛用いただいている方に向けての、弊社が主催する写真クラブです。クラブ誌や会員公募による写真年鑑の発行のほか、各種フォトスクールを開催しています。たくさんの方の会員特典や楽しい企画であなたのフォトライフをバックアップします。詳しくは、ホームページをご覧ください。ペンタックスリコーファミリークラブ事務局までお問い合わせください。

Pentax Ricoh Family Club

ペンタックスリコーファミリークラブ事務局

TEL 03-3348-2945 FAX 03-3345-8076

〒163-0690 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービルMB (中地下1階) リコーイメージングスクエア新宿内
営業時間 10:30～18:30 (火・土・日・祝日および弊社特別休業日を除く)

ショールーム・ギャラリーのご案内

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/community/>

リコーイメージングスクエア新宿 (修理受付可)

TEL 03-3348-2941 FAX 03-3345-8076

〒163-0690 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービルMB (中地下1階)
営業時間 10:30～18:30 (毎週火曜日、年末年始、ビル点検日を除く)

リコーイメージングスクエア銀座

TEL 03-3289-1521

東京都中央区銀座5-7-2 三愛ドリームセンター 9階
営業時間 11:00～19:00 (毎週火曜日、年末年始、ビル点検日を除く)

リコーイメージングスクエア大阪

TEL 06-6271-7996 (代)

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-17-9 パールビル2階
営業時間 9:00～17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

ユーザー登録のお願い

<http://www.ricoh-imaging.com/registration/>

お客様へのサービス向上のため、お手数ですがユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
当社ホームページから登録が可能です。

本製品に関するお問い合わせ

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/>

お客様相談センター



ナビダイヤル 0570-001313

(市内通話料金でご利用いただけます。)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、右記の電話番号をご利用ください。TEL 03-4330-0008 (代)

営業時間 9:00~17:30 (平日) 10:00~17:00 (土・日・祝日) (年末年始、ビル点検日を除く)

修理受付

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/repair.html>

修理受付センター／ピックアップリペアサービス申し込み



ナビダイヤル 0570-001301

(市内通話料金でご利用いただけます。)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、右記の電話番号をご利用ください。TEL 03-4330-0014 (代)

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

※ ピックアップリペアサービスは、全国(離島など一部地域を除く)どこでも修理品梱包資材のお届け・修理品の引き取りから、修理完成品のお届けまでを一括して提供するサービスです(全国一律料金)。インターネットからもお申し込みいただけます。

なお、弊社修理受け付け後のお問い合わせは、東京サービスセンターにて承ります。

修理受付窓口【宅配】【郵送】

TEL 03-3966-6121 FAX 03-3960-5158

〒174-0041 東京都板橋区舟渡1-12-11 ヘリオスⅡビル3階 リコーイメージング株式会社 東京サービスセンター内

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

東京サービスセンター【窓口】

TEL 03-3960-5140 (代) FAX 03-3960-5147

〒174-0041 東京都板橋区舟渡1-12-11 ヘリオスⅡビル3階

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

大阪サービスセンター【窓口】【宅配】【郵送】

TEL 06-6271-7996 (代) FAX 06-6271-3612

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-17-9 パールビル2階

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

リコーイメージング株式会社

〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6 (株)リコー大森事業所内

☆仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

55373

R01BAL15

Printed in Indonesia